

中央公民館だより

令和 7 (2025) 年 9 月 1 日
三原市中央公民館
三原市円一町 2 丁目 3 番 1 号
TEL 0848-64-2137
FAX 0848-64-0137



✧ 平和イベント(7/26)大成功！ ✧

戦後 80 年企画：平和イベント「命を考える朗読と歌」は 7 月 26 日（土）13 時から、本館 2 階中講堂において 120 名を超える参加者と出演者のご協力を得て、無事開催することが出来ました。ありがとうございました。



【左】^{かど}門康樹課長兼中央公民館長による開会のあいさつ

【中】^{としえ}山原淑恵さんによる語り
ピアノ伴奏：松浦益美さん

【右】^{つぐみ}佃和佳奈さん（高校生平和大使）による活動報告

イベントは、「アオギリ」をテーマにしたオープニングビデオが映される中、どんどん客席が埋まっていき、13 時にはほぼ満席という状況でした。^{かど}門康樹生涯学習課長兼中央公民館長のあいさつで開会。第 1 部はまず^{としえ}山原淑恵さんが入市被爆された姉についての語り、詠歌で思いを届けます。本館^{つぐみ}ピロティで披露されていた歌集とも併せ、山原さんの「平和への祈り」がたいへんよく伝わりました。続いて高校生平和大使の^{つぐみ}佃和佳奈さんがパワーポイントを使いながら、とても丁寧でしっかりした活動報告をされました。平和への思いを受け継いでいってほしい若い年代からの力強い言葉は、多くの参加者から称賛されていました。

休憩をはさんで第 2 部は、嶋田ひとみさんによる朗読「おこりじぞう」から始まりました。原田一平さんのコントラバスによる B G M + 効果音とのコラボは絶妙で、終了後は大きな拍手に包まれていました。最後を飾るのは女声コーラスグループ：プティフルール・アンサンブルによるコーラスです。皆さんの平和を求める澄んだ歌声は館内に響き渡り、「手のひらを太陽に」を客席の参加者とともに大合唱！心地よい連帯感の中でエンディングとなりました。

終了後、館内では B G M 付きで映されていたエンドロールにも注目が集まり、多くの方が最後まで熱心にご覧くださるとともに、当館からのアンケートにも丁寧に記入していただきました。



【左】嶋田ひとみさんによる朗読「おこりじぞう」+コントラバス演奏の原田一平さん

【右】プティフルール・アンサンブルによるコーラス（会場全員で「手のひらを太陽に」を大合唱）

盛大な、エネルギッシュなイベントになって大成功！と言いたいのですが、課題も少なからずあります。なにせ参加者の年齢層です。あくまでもアンケートにお答えいただいた方に限定してですが、0 歳～30 歳代までの参加は 0（ゼロ）!! 40 歳代・50 歳代を加えても約 15%です。語り継いでいくべき、受け継いでいってほしいその対象者（若い世代）の参加者を増やすことは最大の課題だろうと思います。アンケートでも多くのご指摘・アドバイスをいただきましたが、次年度、またそれ以降の平和イベントや当館の取り組みについて、日常的にご意見をいただきますようよろしくお願いします。

“生涯学習”真っ只中!!⑭ 『自らに挑戦!』 小笠原 泰孝

見たこと、耳にしたことは何であれとりあえず一度はやってみる。誘いを受けたこととなれば尚更である、という人生を歩んでいます。もともと、スキーやエンジン付き小型ボート、オートバイにロードバイクと様々な趣味を楽しむ生活を送ってきました。

ここ数年は、主にゴルフや釣り、登山に盆栽といったところです。登山で言えば、この3年の間に大山（鳥取県）、石鎚山（愛媛県）、立山（富山県）等々の山嶺登山も達成しています。自然の中で達成感と清々しい気持ちに溢れて過ごせるのが魅力です。

日々の生活では「節約」をモットーに工夫や研究を重ね、自宅庭のフェンスすべての手作りにチャレンジ！材料がなかなか揃わず櫛風沐雨(しっぽうもくう)。それでも諦めることなく作り続けてひとまず完成。でも完全な終わりではなく、この先も延々と作り続ける予定です。

家ででのんびりできる時は、庭で盆栽を眺める静かな時も過ごしています。

この町に越して来て、すぐに町内会の組長、部長、町内会長と、地域のお世話を引き受けてきて、今は民生委員も拝命しています。少しでも人様のお役に立てればこれからも努力を続けていきますので、お近くで姿を見かけることがありましたら遠慮なく声を掛けてくださいね。



生涯学習講座（単発）のご案内

楽しむ絵本・癒される絵本

◎ 9月17日（水）13時30分～15時

◎ 三原市中央公民館 1F 第1研修室

◎ 講師：奥田かずみさん

◎ 参加費：500円

◎ 対象：高校生以上（定員＝20人）

☆ お好きな絵本を1冊持ってきて下さい

★ 申込：9月12日（金）までに中央公民館窓口へ TEL＝0848-64-2137

日本語学習ボランティア養成講座のご案内

◆ 外国人市民の日本語学習を支援する ボランティアの養成を目指します

◎ 10月5日、19日、26日（各日曜：全3回）

いずれも 14時～16時

◎ 三原市役所本庁6階

◎ 講師：犬飼 康弘さん

◎ 参加費：600円（各回200円）

★ 申込：9月5日（金）～26日（金）に中央公民館窓口へ TEL＝0848-64-2137

➡ 受講後、10/29(水) 14時～中央公民館(資料室)での日本語学習支援ボランティア登録説明会にもご参加ください！

雑感折々

酷暑の夏、戦後・被爆80年の「平和イベント」“命を考える朗読と歌”が無事に終了しました。今回初めて【高校生平和大使 佃和佳奈さん】による活動報告を聞きました。午前中に市長への表敬訪問を済ませ、午後は当館のイベントでお話頂きました。パワーポイントを利用しながら45分間ノー原稿の素晴らしい報告に、感動したとの声が多く寄せられました。全国に23名の平和大使が存在し、スイスジュネーブでの核兵器廃絶会議の傍聴、署名の提出など若く力強く、その忌憚なく感じたままを発言する姿勢に感激しました。これからどんどん戦争体験者が少なくなっていく中で、若い世代にどういった手段を持って伝えられるかが、私達の課題だと痛感しました。





市主催単発講座 2 講座開催しました。多数受講いただきありがとうございました。

7月30日（水）に単発講座「ダーツ体験教室」を開催しました。
受講者が女性、男性、子どもから高齢者まで幅広く、世代を超えて交流ができました。
「最初はうまくいかなかったけどやるうちにだんだん上手くなり、狙ったところへも当たるようになり、得点アップしました。楽しかった」と喜びの声があがりました。



8月3日（日）に単発講座「多肉植物寄せ植え体験教室」を開催しました。
数種類の多肉植物を鉢に寄せ植えしていききました。鉢のどこ何を植えるか、見栄えはどうかなどいろいろな工夫しながらの作業でした。

親子で参加された方は、一つの鉢にひとつひとつの多肉植物を親子で話し合いながら植えていききました。出来上がった作品は素晴らしい出来栄でした。

できた作品は家庭でお世話されますが、11月のコミセン祭りに展示していただくようお願いしました

hanaurara



お知らせ

◆国勢調査説明会 9月29日(月)

◎午前中研修室を使用します。

◆集団検診 10月17日(金)

◎10/16・17の2日間施設の部屋は
利用できません。

◎詳しい内容については保健福祉課に
お問い合わせください。☎67-6053

赤石さんから夏をイメージする花「朝顔」が届きました。

「朝顔、夕顔とあるけど今年は暑いから夕顔は咲きにくい」と
のことで、朝顔の鉢を玄関先に置いていただきました。




[← 生涯学習だよりHP](#)

中之町コミセンだより

第323号

中之町コミセン 夏休み親子陶芸教室

7月28日（月）8月1日（金）の両日、中之町コミセン陶芸講座（陶和クラブ）呼びかけの「夏休み親子陶芸教室」が開催され、地域の保護者と子どもたち30人以上が参加しました。初めて粘土に触る子は最初は恐る恐るでしたが、講師のオジちゃんやオバちゃんの優しい指導でだんだんテンションが上がっていきます。電動ロクロでみるみる作品が出来上がって行く様子にも大きな歓声も上がり、みんなで楽しい一日を過ごしました(^^♪



戦後80年企画 平和イベント 高校生平和大使の報告を始め 命を考える朗読と歌に感動の拍手



7月26日（土）三原市中央公民館で、「戦後80年企画平和イベント～命を考える朗読と歌」が開催されました。原爆投下から80年の今年、ノーベル平和賞を受賞した被団協と連携して活動している高校生平和大使の佃 和佳奈さんの報告を始めとして、入市被爆された姉のことを歌人の山原 淑恵さん、嶋田 ひとみさんは四國五郎作の「おこりじぞう」朗読、プティフルール・アンサンブルの皆さんのコーラスと盛沢山の内容でしたが、参加された120名以上の市民の皆さんからは感動の大きな拍手が送られました。午前中には、高校生平和大使の佃さんが岡田市長を表敬訪問・懇談し、三原市も核廃絶や平和教育の取り組みをより一層進めていくことを要請されました。

なお、中之町コミセン運営委員会では高校生平和大使の招請や経費の一部助成などを頂き、イベント準備から開催の一翼を担いました。ありがとうございました。

中之町、深町の盆行事(^^♪

今年も中之町では8月13日（水）、深町では8月15日（金）にそれぞれ地域の盆行事が開催されました。盆踊りに先立ち中之町では昨年一年間にお亡くなりになった方を偲ぶ「慰霊の集い」も行われ、準備された祭壇に多くの町民が献花や焼香に訪れました。盆踊りは中之町では「盆踊り保存会」の皆さんによる踊りの口説きや太鼓の拍子に併せ、200人以上の町民が夏の一夜を楽しみました。深町では三原市無形文化財に指定されている太鼓おどりを、「深町太鼓おどり保存会」の皆さんが一日かけて深町全域を踊って廻られ、町内盆行事を盛り上げました。関係者の皆さん、お疲れ様でした(^^♪



地域で考え支える夏企画 やっさ工房夏祭り



7月26日（土）今年もやっさ工房夏祭りが、大勢の皆さんの参加で開催されました。

1階はお祭り定番の焼きそばやたこ焼きを頬張りながら風船釣り、2階は輪投げやくじ引きなどのゲームコーナー、3階は喫茶コーナーなどと、大人も子どもも一緒に楽しめる企画を地域のみんなで考えながらの夏祭りです。第二区民政・児童委員協議会や中之町中町内会も協賛し、地域の行事としても定着していますね。(^^♪

三原東高校生のスマホ教室

スマホの基本的な使い方、LINE・カメラ操作、詐欺対策などを教えてくださいませよ(^^♪

主催：中之町コミセン運営委員会
日時：10月3日（金）13:30～15:00
場所：中之町コミセン2階集会室
参加費：無料
定員：先着30名



●お申込みは中之町コミセン ☎ 64-4099
又は最寄りの町内会役員さんまで

中之町コミセン文化祭

11月2日（日）9時から開催
地域みんなで応援してくださいね。



詳細は次号コミセン便り(10月1日号)で

●第2回実行委員会は9月17日（水）
13:10～コミセン1階研修室です。

回覧

宮浦コミセンだより

9月号



↑たよりHP

令和7年度 宮浦コミセン単発講座の案内 ③

「音楽に合わせて 楽しくシェイプアップ」

宮浦コミセン主催の単発講座3つ目について紹介します。この講座は昨今の健康志向ブームに合わせて企画したもので、「音楽に合わせて運動をすることとおして健康増進を図ること。」を目的としています。軽快な音楽に合わせて楽しく踊りながら、全身をバランスよく引き締めるエクササイズです。リズムに乗って身体を動かすことで、気分もスッキリ、心も体も軽やかになります。椅子に座ったままでも参加できるので、運動が苦手な方や体力に自信がない方、初めての方でも、自分のペースで参加できるため安心です。また、今回は日常生活を楽しむ「プチ筋トレ」も併せて行います。みんなで楽しく体を動かして、健康的な美しさを手に入れましょう。なお、広報みはら9月号にも掲載されていますので、そちらも参照してください。

「音楽に合わせて 楽しくシェイプアップ」
募集要項

期日：令和 7 年 10 月 1 日(水)

時間：9:30～10:30

場所：宮浦コミセン 2階集会室

講師：下堀 麻希 先生

(エクササイズ インストラクター)

定員：15名(先着順)

申込期間：令和 7 年 9 月 5 日(金)～
令和 7 年 9 月 19日(金)

※開催日と申込期間のずれにご注意ください。

申込方法：宮浦コミュニティセンターに電話
申込をしてください。

☎ 0848-62-7944

持参物等

○受講料 200円

○水分補給

○運動のできる服装・上履き・タオル

「ちんこんかん」合同奉納

新倉町牛神社(大須賀神社)の例祭日に奉納される「ちんこんかん」合同奉納が8月16日(土)に開催されました。市内にあるいくつかの団体による太鼓等を用いた踊り(市の無形民俗文化財指定)がそれぞれ披露されます。大太鼓、小太鼓そして鉦(かね)の音にあわせての太鼓踊りや、赤い衣装の大鬼や小鬼が太鼓を叩きながら力強く踊る様子は正に圧巻です。



クラフト教室同好会 メンバー募集中

クラフト教室同好会では、一緒に作品作りを楽しむメンバーを募集しています。この同好会は、毎年コミセン祭りに作品を出品しており、来館者から、作品の緻密さや完成度に高い評価をもらっています。先生の指導・助言のもと、個人の経験や技能に合わせて個別に作製するので、初めての方でも安心して参加することができます。



【活動日】：毎月 第1木曜日

【時 間】：13:00～16:00

【場 所】：宮浦コミセン 図書室

【内 容】クラフトテープを使った作品づくり
(※個人のレベルに合ったもの)

問合せ先

宮浦コミュニティセンター

☎ (0848)62-7944

までご連絡ください。

宮浦コミセン 消防訓練より

8月5日(火)今年度第1回目の消防訓練を実施しました。避難経路を確認した後、調理室から出火したという想定で、119番通報及び避難の実地練習を行いました。その後、消火訓練を行い、消火器の扱い方の確認をしました。火災発生時には、初動対応が極めて重要となります。大声で火災発生の緊急事態を知らせるとともに、消火器を正しく使えるようになっておくことはとても大切です。



暮らしの歳時記

★白露(はくろ)：二十四節気の一つで、「露が降り、白く輝くように見える頃」という意味です。夜の気温が下がり、空気中の水蒸気が冷やされると、水滴になって葉や草花につくようになります。日中は、まだ残暑が続いていますが、朝晩は気温が下がるようになり、いよいよ秋の気配が深まってくる頃です。今年の白露は、9月7日(日)です。

★彼岸(ひがん)：秋分の日をはさんで前後3日間は秋の彼岸と呼ばれます。太陽が真東から昇って真西に沈む秋分や春分は、西にあるとされる「あの世(彼岸)」と、対極としての「この世(此岸)」が最も通じやすくなると考え、墓参りに行き先祖供養をする風習があります。





沼田東コミセンだより



田園でマジックショー！

毎回、様々なイベントで賑わっている「コミセンカフェ田園」。8月5日（火）は小川美津子さんの「魅惑のマジックショー」で皆さんが楽しみました。若い時からマジックに興味を持ち、バラエティに富んだ様々なマジックに参加者は魅了されました。「楽しい時間を過ごすことができる田園に感謝します。」と参加者は笑顔でした。



そば打ち交流会2回目開催！

8月8日（金）に第五中学校ボランティア部と沼田東そば打ち倶楽部の2回目の交流会が開催されました。

前は7月25日（金）でしたが、別のメンバーでの開催でした。初めてそば打ちを体験する生徒や2回目、3回目の生徒と様々でしたが、全員が指導を受けながら懸命にそば打ちに取り組んでいました。



自主講座紹介

暑さに負けずスポーツで汗！

暑い日が続いていますが、沼田東コミセンにある8つの卓球グループは、どのグループも卓球というスポーツを楽しんでいます。

受講者は、「時には疲れを感じることもありますが、お互いの交流ができ、またスマッシュが決まった時の爽快感はなにものにも代えがたいです。」と笑顔満開でした。



自主講座紹介

カラオケで楽しんでいます！

毎週木曜日に活動しているカラオケ同好会「あじさい」。毎回それぞれの好きな歌を歌って楽しんでいます。最近はパソコンをカラオケの機器につなげ、インターネットからの映像をモニターに映して歌っています。「新しい曲も歌うことができ、カラオケに来ることがますます楽しみになっています。」と受講者は笑顔でした。



書道の体験講座開催！

7月25日（金）に今年度第1回目の体験講座の「楽しい書道教室」を定員を上回る参加者を集めて開催しました。

かな文字からはじまり漢字の楷書体、行書体、隷書体に挑戦していきましました。全員が真剣に半紙に向かう時が静かに流れていきました。

「書道に取り組み、心が落ち着きました。」と参加者は笑顔でした。



体験講座のご案内

今年度第2回目の体験講座を次のように開催します。ぜひ、奮ってご参加ください。

日時：9月29日（月） 13：30～15：00

場所：研修室

講座名：「よく分かるスマホ教室」

内容：お持ちのスマホの操作の仕方を、分かりやすく詳しく学べます。

定員：20名

受講料：200円

問合せ先：沼田東コミセン ☎66-3179



地域トピックス

酷暑に負けず！

酷暑と水不足で成長が懸念される稲ですが、田園地帯が広がる沼田東の稲には穂もつき、順調に育っています。

これは、用水路の完備と生産者の皆さんのご苦労があつてのたまものです。「コメ不足が叫ばれる中、なんとか消費者の皆さんに美味しいお米を届けたいです。」と真剣な表情で話されていました。



地域トピックス

第五中生徒防災を学びました！

8月4日（月）に「総合的な学習の時間」で防災について学習している3年生7名が、7年前の豪雨災害について学習しました。

過去の災害について学び、それを今後の防災に活かしていこうという取り組みです。生徒は「豪雨災害についてわかり、今後の学習に活かしていこうと思います。」と意欲的でした。





生涯学習の主役はあなた！

みんなで創造 生きがいロマン

須波コミセンだより



↑たよりHP

すなみほっこりサロン情報！ 連続健康講座を開催！



須波町内会では毎月1回行っている「すなみほっこりサロン」は、体操・茶話会・レクリエーションなどを通して、参加者みなさんが楽しく笑って過ごすことを意識して活動しています。

6月7月8月は、地域包括支援センター三恵苑と三原市保健福祉課から講師を招いて、健康講座が行われました。認知症予防や熱中症予防などの知識と健康な日々を送るために役立つ情報を学びました。

【6月3日（火）】

「認知症になっても、安心して暮らしていけるまち三原を目指して」と題し、三原市南部地域包括支援センター三恵苑の認知症地域支援推進員の方から講話を聴きました。

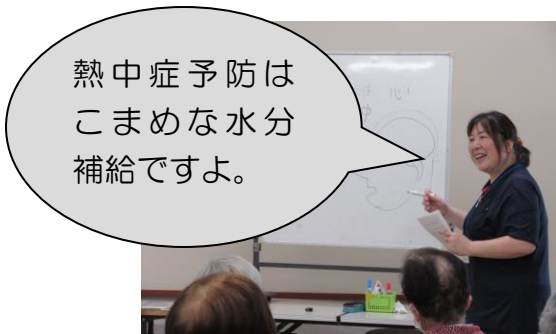
認知症の種類や症状、早期発見・治療・ケア、関わり方などを教わりました。誰もがかかりうる病気、だからこそ正しい知識と備えが大切です。



【7月1日（火）】

三原市保健福祉課からお越しいただき、熱中症・転倒・誤嚥などの予防方法を分かりやすく、ユーモアを交えて話してくださいました。

熱中症予防は
こまめな水分
補給ですよ。



【8月5日（火）】

フレイル予防の話をお聴きしました。お口の健康、食事のひと工夫、筋力作り、外出と交流が大事との事。

毎日ずっと続けて健康長寿を目指しましょう！



第25回須波コミセン文化祭 11月2日（日）に決定！

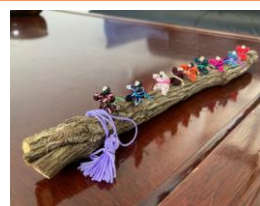
8月22日（金）に須波コミセン文化祭運営委員会、8月29日（金）に実行委員会を行い、第25回須波コミセン文化祭の準備が本格的にスタートしました。

作品展示、文化発表、バザーなど文化祭の参加団体を募集しています。ふるってご参加ください。

要項・参加申込書は、須波コミセンにありますので、気軽にお声がけください。

文化祭の詳細は、後日お知らせします。

自主講座紹介 ミモザの会



今年度からスタートしたグループです。「物作り」の会で、会員それぞれの特技を生かし、お互いが学び合うスタイルの講座です。8月は、手の平にのるくらい小さい猿9匹の飾り物を作りました。9匹の猿で「苦難が去る」（くなんがさる）という意味を持つそうです。

同時に「一閑張のバッグ」も製作中です。

代表の岩下さんは、みんなで楽しくワイワイ集まる会にしたいと意欲的です。



“人こそ宝”
なかまと学習
まちを元気に

幸崎コミセンだより



回覧

↑ だより HP

《子ども体験教室のご案内》

* 9月バルーンアート・バルーンで楽器を作ろう！

日 時：9月13日(土) 10時30分～12時00分

場 所：幸崎コミセン・図書室 講師：川内文香さん

対 象：4歳～小学生(小学3年生までは保護者同伴推奨)

定 員：7名(先着順) 参加費：500円(材料費)

持参品：ハサミ・飲み物(水分補給) 募集期限：9月11日(木)

★申し込み先：幸崎コミセン(0848-69-0001)へ。

幸崎町生涯学習推進会議主催



第50回記念三原やっさ祭り



8月8日(金)、第50回の節目を迎えた三原やっさ祭り一般部門に地元の『今治造船広島工場チーム』が126人で参加しました。猛暑の中、そろいの法被をまとった踊り手は、笑顔あふれる踊りを披露し沿道に集まった大勢の観衆を魅了していました。一緒に参加した、子ども達は夏休みの楽しい思い出となったでしょう。

幸崎小学校『七夕集会』



7月7日(月)、幸崎小学校で『七夕集会』が行われました。幸崎町老人クラブ連合会の方がゲストティーチャーとして招かれ、老人クラブが用意してきた笹に、子供たち(1・2年生)が願い事を書いた短冊や七夕飾りを、グループに分かれ飾り付けた後、子供たちはゲストティーチャーから笹船作り、竹ぽっくり遊びの指導を受け地域の文化や昔の遊びに触れました。会の終わりに、子供たちから感謝の気持ちを込めてゲストティーチャーの皆さんに、手作りのうちわをプレゼントしました。子供たちの願い事が、かなうといいですね。



鷺浦コミュニティセンター便り

双鷺洲



↑たより HP

左記 QR コードで
三原市内各施設の
生涯学習たよりや
バックナンバーが
ご覧いただけます。

発行

鷺浦コミュニティセンター

電話&FAX：0848-87-5004

Eメール：sagiurac@mail.mcat.ne.jp

生涯学習相談員 益岡あゆみ

まったりクラフト

令和7年7・8月の作品

【クレマチス縦長かご】

近くで見ると何本もの紐が、
縦横斜めと重なり合ってひと
つの模様を浮かび上がらせて
いる！！凄く手が込んでい
て、とても素敵ですね☆



文 藝

・山すべて雑木の変身葛纏い
無言で迫る「進撃の巨人」

・猛暑日々食する事も一仕事
夏はたうるおみ
・夏の雨田畑潤い身も潤
うるう

・健啖や同胞挙り生身魂
はらから
・篤農てふ今はおかしな生身魂

・日盛や高校球児も休みをり
・里帰り若者集ふ盆踊り

U
H

道

一
草ぶ
ん
か

スマホ・パソコン相談会

9月10日(水) 13:00~16:00

9月22日(月) 13:00~16:00

場 所：鷺浦コミュニティセンター

※どうぞお気軽にお越し下さい。



8月14日(木)、今年も鷺浦町内三地区それぞれが
趣向を凝らし、お楽しみてんこ盛りの盆踊り大会が
賑やかに開催されました。

須ノ上区・鷺区では、
櫓たてが復活!!
皆で力をあわせて...



太鼓の達人に
DJも出現♪



たこ焼き名人



夏だ!海だ!海浜レクリエーション

7月27日(日)に大野浦海岸にて海浜レクリエーションを行いました。
皆で海で泳いだり、スイカ割りをしたり、水中ラムネ(ジュース)拾いをしたりして盛り上がりしました。今年度も白須克子さんにご協力いただき、おいしいカレーもいただきました。
楽しい会になり、学校・保護者・子どもの仲がさらに深まった一日になりました。



今年度の「さぎっ子祭」は・・・

今年度のさぎっ子祭は11月16日(日)9時30分より鷺浦小学校体育館にて行います。日頃の学習の成果を発揮して、太鼓や落語、劇や音楽などを観ていただく予定にしています。ぜひお越しいただき子どもたちの頑張る姿を観ていただけたらと思います。子どもたちは日頃から佐木島の皆さんに温かく見守っていただいているので、恩返しがしたいと思っています。さぎっ子祭にて、その気持ちも届けさせていただきたいと思っています。

鷺浦小学校 87-5222

鷺浦町内会 公式 LINE 「さぎ島 掲示板」よりお知らせ

先月より運用開始しました公式 LINE ですが“友達登録100名”突破しました!皆さんが回りの方にもおススメしてくださっているおかげです。ありがとうございます!引き続き投稿内容の募集もしておりますので、よろしくお願いします。
掲示応募の仕方については、公式 LINE 画面右下↓**問合せ**よりご覧ください。



そして、“通知がうるさい”……(;´Д`)

そう思われている方におこたえして、『ピコピコ鳴らなくなる方法』をお伝えしておきます!

※①参照

※②参照

右上の**三本線**を押し、**通知オフ**のマークを押して下の画像②の様な表示になれば、次からは通知音が鳴りません。たくさん投稿させていただきますので、お邪魔にならないように“通知オフ”に設定してくださいね。

①



②



『親子・三人展&藤田佳久写真展』お礼

7月4日(金)~8月20日(水)の長期間にわたり、鷺浦コミュニティセンターにて開催させていただいた『親子・三人展&藤田佳久写真展』に、多くの鷺浦町の皆様にお越しいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。写真を趣味にしている中本と藤田の出会いをきっかけに、二人のふる里、佐木島でこのような作品展の機会を得たこと幸せに感じております。

また、今回は中本の娘と娘の夫にも協力を得て、充実した作品展にすることができました。

今後、写真展については、機会をえることができれば、第2弾も検討していきたいと考えています。多忙な中、お越しいただいた方々に改めて感謝申し上げ、紙面にてお礼にかえさせていただきます。本当にありがとうございました。

2025年8月吉日 中本満康&藤田佳久

鷺浦小学校よい



暑さ厳しき折、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
本年度は柑橘の苗木植え付けと土壌改良を中心に作業を進めてきました。今後は収穫期に向けて品質管理と収量増加に努めてまいります。
暑さに負けぬようどうぞご自愛ください。

三原市地域おこし協力隊
柴田 將志



公式 note